

成長しています。6年生！！ 変わってきた大屋っ子

運動会がいよいよ近づいてきました。毎日元気な応援練習の声が校舎から・運動場から聞こえています。今週に入ってからは子どもたちの力の入れ具合も一段と大きくなり、当日の活躍が大変楽しみになっています。

さて、今年度から「春の運動会」となり、5月の連休後の短い練習期間ではありますが、子どもたちは、仲間とともに、目を輝かせながら練習に励み、心と体を鍛え、技を磨いています。特に、最高学年の6年生は、この運動会練習を通して、学校のリーダー・顔としての自覚を持ち始め、その表情や態度に頼もしささえ感じられるようになってきました。スローガン「最高の運動会のために 出し切ろう！やり抜こう！力の限り！」を達成しようと、どうすれば最高の運動会になるかを考えながら、ラストスパートに臨んでいます。

6年学級通信「compass」の冒頭に次のような文章が掲載されていました。

運動会に向けて

※5月23日

いよいよ、今週土曜日が運動会本番です。今年度から、5月の運動会となり、練習期間も短い中、子どもたちは自分たちで声を掛け合い、練習や準備を頑張っています。放課後も応援の練習をしたり、応援替え歌の歌詞をパソコンで打って練習してたり、全体練習では低学年に優しく声を掛けたり、時には「声を出して下さい」と呼び掛けたり…と自ら考えて活動する姿がたくさん見られています。行事を通して6年生としての行動を自覚し、成長しているようです。本番まで、全員で協力し、最高の運動会にしてほしいと思います。

運動会は、子どもたちの「心身の健全な発達や健康の保持増進」「安全な行動や規律ある集団行動の体得」「運動に親しむ態度の育成」「責任感や連帯感の涵養」「体力の向上」等を目的に実施されています。上記の6年生の様子は、この目的の一部をすでに準備・練習段階で達成しています。担任の先生から、「学校がよくなると思う行動を進んでしよう！」という声かけもあり、6年生は全校児童のお手本を示してくれています。

運動会はそれぞれの学年に応じて成長するよい機会でもあります。私たちはこの機会をこれから教育活動に生かし、「大屋っ子が変わってきたぞ。」と、保護者や地域の方々から思われるよう、自ら考えて活動できる子どもたちに育てていきたいと考えています。

さて、大屋っ子が変わったと言えば・・・

先日、指導主事計画訪問と輪島市教育委員会の学校訪問がありました。来校者の方々から、「子どもたちの授業に向き合う構えがよくなっている」「あいさつができている」というお話をありました。4月から「授業ルール5」や「全校共通音読カード」を使いながら、学習規律やよい学習習慣の徹底を図っていました。その成果が今少しづつ表れてきています。子どもたち自身も手応えを感じています。学力向上のためには『学習規律やよい学習習慣』が欠かせません。そして、保護者の皆さんのご協力も必要です。来月の授業参観では今以上の姿をお見せできるようになっているはずです。ご家庭でも励ましの言葉を掛けてくださいますようよろしくお願ひいたします。

校長 小田原 明子